



ふらのの大地

8

2023 (令和5) 年
No. 270

-農協からの手紙-



水田地帯をのんびり走るノロッコ号 (中富良野町)

歓天喜地

「パートナーに感謝」

営農部長 中村 秀人

今年もはや半年が過ぎ、本誌がお手元に届くころには猛暑真っ盛りの時季だろうと思います。

北海道の夏は短いと言われますが、生まれてから住み続ける私にとって、夏は長くなったと感じます。

おかげで果菜類は値を大きく崩さず推移し、作付けされている方にとっては夏の苦勞が報われたと実感される年が多いのではないのでしょうか。

6月20日の北海道新聞で「富良野 実はスイカ収穫全道一」との見出しがありました。私たちもよく知るブランドとして「らいでん」「でんすけ」は耳にするところですが、実は富良野地方が生産量で勝るのです。

しかし戸当たりの経営面積の増加や労働力不足でスイカに限らず重量野菜は敬遠されてきました。

それでもスイカをはじめとした生産活動を維持し続けるには皆様の努力のほか、手前味噌ではありますが農作業ヘルパー制度も大きく貢献しているのではないのでしょうか。

旧富良野農協時代から行政の支援をいただいてヘルパー寮を整備し、リピート率を向上させるために住環境の改善やJAにしろわとJA沖繩による地域連携も定着してきました。

今では当たり前の制度としてご利用いただいておりますが、ほかの地域ではほぼ見当たらない制度です。

「富良野だから出来るんだよね」とよく言われます。行きたい街ランキングでも必ず上位に入る知名度があるから、と言いたいのでしょう。

しかしそれだけででしょうか。長くヘルパーさんとお付き合いしてきた生産者の皆様にとって欠かせない労働力は今年だけでなく、これからも永く来てほしい。そんな思いをもつて接する現場での真心がこの制度を支える本質だと感じます。せつかく縁あつてふらのの大地に来ることになった、いわば欠かせないパートナーです。感謝しかありません。

これからも永く長く良い関係でお付き合いしていきたいものです。これから本格的な収穫期を迎えます。

どうか事故無く豊穡の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。

ふらのの大地 8 目次

- 表紙のことば 2
- 歓天喜地 2
- 百姓竿頭 天間 和也さん（山部共進地区） 3
- 特集
 - J Aふらのの米取引先紹介 4
- トピックス 5
- 緑峰高校より教育活動紹介 17
- 理事会報告 19
- 健康メモ 20
- 農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介・・ 22



表紙のことば



田園風景の中を時速30キロ程のスピードでのんびり走るノロッコ号。6月から9月までの季節限定で運行されます。

コロナ禍も今年になってようやく落ち着きを見せ、ふらのの大地にもこれまでのように多くの観光客が訪れるようになりました。

山々に囲まれた緑豊かなこの風景を満喫していただければ、富良野地域の農業・作物にも良い印象を与えることでしょう。



百姓竿頭

南エリア (山部共進地区)

てん ま かず や
天間 和也さん(39歳)

更なる高みを目指して～百姓竿頭 (ひゃくしょうかんとう) ～

努力を積み重ねてなお、更にその先を目指す百尺竿頭になぞらえて、JAが激励した方をご紹介しますこの『百姓竿頭』も39回目となりました。

就農から現在まで、日夜研鑽を重ねられてきたその努力の足跡と、更なる将来への展望をうかがいます。



プロフィール



- 新規就農者 新卒
- 就農年(年数) 平成14年
- 激励を受けた年 平成15年
- 経営移譲の有無 未
- 経営規模・作物
当時: 7ha
品目: 西瓜、醸造用ぶどう、小麦
現在: 15ha
品目: 西瓜、醸造用ぶどう、小麦
- 趣味・特技
バイク・車でのドライブ、飲食店巡り
- 家族構成
妻: 千鶴(38歳)、長男: 翔也(4歳)、
次男: 大雅(2歳)、両親

Q よもやま話

A ・良かったこと

作った農産物や加工品が消費者から直接「美味しい」と評価されたとき。

・苦労したこと

天候に左右される事により予定通りいかず、付随して仕事が増える事。

Q JAに期待する事

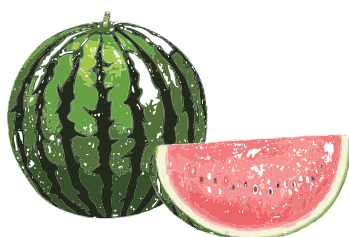
A 既存の農業を守りながら、さらに魅力を発信し新規就農者が増えていくような安心できる取組みを行って欲しい。

Q 農業者となったきっかけは?

A 小学生の頃から手伝いをしていく中で、長男の自分が後継ぎとしてやらなければと思っていました。

Q 今後どのような農業を目指していきたいですか?

A 経営面積の拡大をしていくなかで、機械化・省力化・スマート農業に取り組み、効率を上げ労力の負担の軽減を図っていきたい。



JAふらのの米取引先紹介

JAふらのの米の販売先の一つに業界トップクラスで東京都に本社を構える「木徳神糧株式会社」がごいます。

現在、当産地の「ゆめぴりか」をお取扱いただき、全国量販店を中心に生協、共同購入等の販売をしております。

今回は数年ぶりに中四国で展開・運営する「コープCSネット」様と一緒に産地訪問に來られ、情報交換と施設・圃場視察をしていただきました。

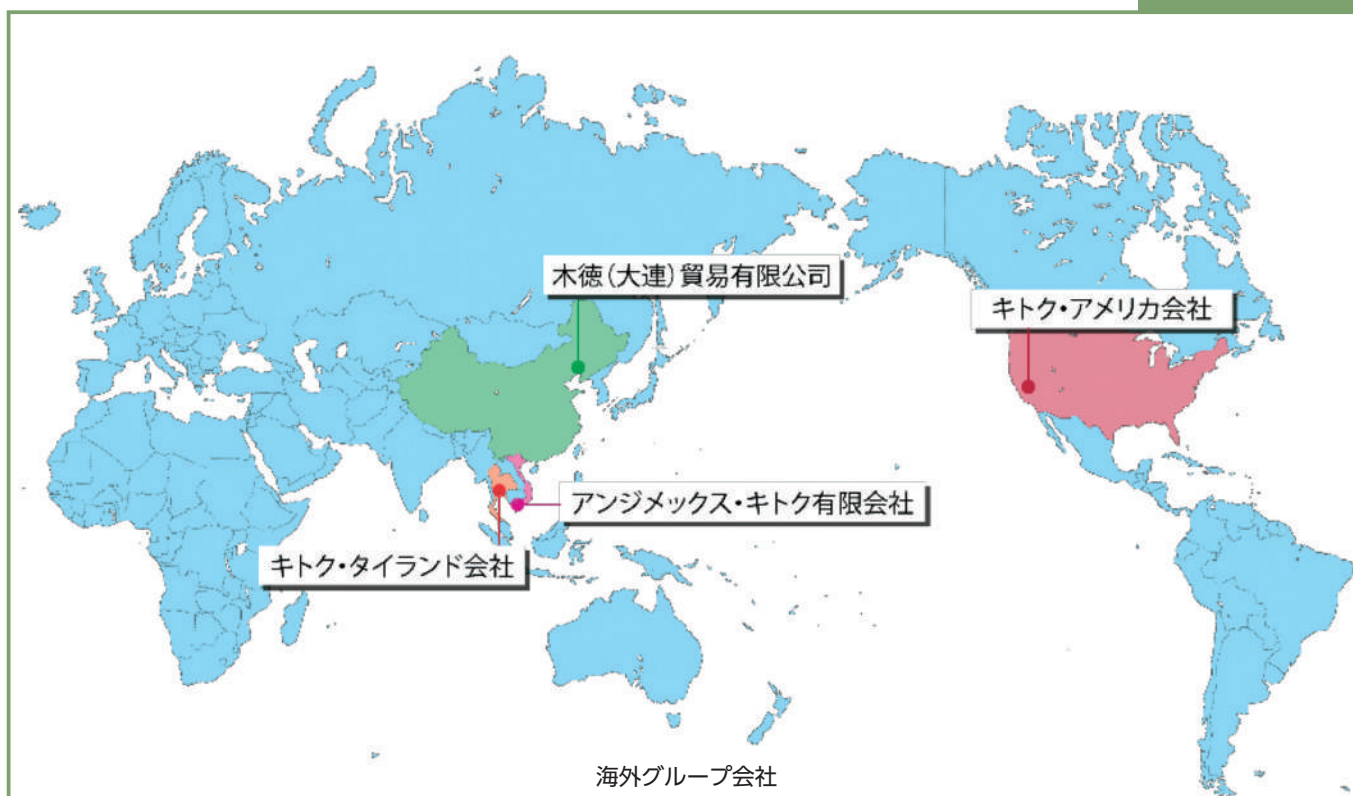
コープCSネットでは、各産地の様々な銘柄のお米を販売しており、全体的に消費が落ち込む中「ゆめぴりか」の消費は伸びているとお話があり、幅広い年齢層に支持をされ、ハイブランドのイメージが定着しているとの事でした。

【コープCSネット組合員様(消費者)の声】

- ・「もっちりしていておいしい。」
- ・「適度な粘りがちょうど良い。」
- ・「食べ応えがある。」
- ・「オンラインワンの食感がある。」
- 等々...

また、担当からは「ななつぼし」についても同様な取組をしていきたいと

の意向で、北海道米に大きな期待を持たれており、産地としても高品質米の出荷・安定供給をし、ふらのの米の販売拡大に繋がればと考えています。今後各取引先の声を皆様にお伝えできればと思います。



玉葱選別施設 竣工式・内覧会・落成祝賀会挙行



竣工式にて玉串奉奠する植崎組会長

かねてより建設を進めていました、玉葱選別施設がこの度完成を迎え、6月22日に竣工式、内覧会及び落成祝賀会が挙行されました。

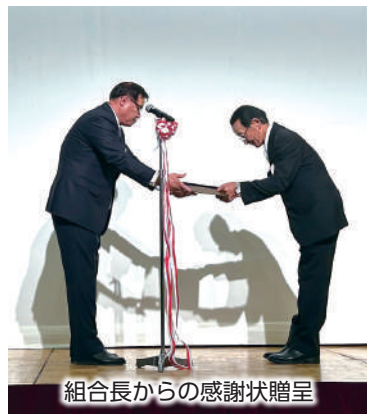
新設の玉葱選別施設内で執り行われた竣工式には、富良野市長北猛俊様や、衆議院議員東国幹様をはじめ、関係者約60名の参列を頂き、富良野神社の西川宮司の奉仕のもと厳かに執り行われました。

竣工式終了後には、施設内覧会を実施し、全国の市場関係者など約160名にお越し頂き、AIカメラを使った品質判別や一玉ごとの重量計測による箱詰め等の最新技術での選果の工程を見学頂きました。

また、落成を記念し内覧会終了後には「新富良野プリンスホテル」にて祝賀会も開催され、行政関係者19名・取引先市場46社・他関係企業など全国から総勢167名の列席がありました。

祝賀会では、植崎組会長より玉葱選果施設の導入経緯・新設備への期待・関係各社への感謝が述べられた他、同施設建設に尽力いただいた近江度量衡(株)・(株)軽米組・(株)エスデー建設・(株)増山建設・ホクレン農業協同組合連合会へ感謝状が贈呈されました。盛会に開催した祝賀会の最後には、札幌みらい中央青果(株)山田社長より力強い万歳三唱を頂き終了しました。

今後、農繁期を迎える中、農作業事故等なく「ふらの産玉ねぎ」が良い出来秋を迎え、新選果場が無事に稼働出来ることを期待しております。



組合長からの感謝状贈呈



植崎組会長の挨拶



施設見学される市場関係者等

購買部

HBC「カーナビラジオ午後一番」
トピッカー中継 出演

6月27日、HBCラジオ「カーナビラジオ午後一番」番組内、トピッカー中継コーナーにて購買部生産資材課の職員が出演しました。今回の放送では農薬メーカーの丸和バイオケミカル様ご協力のもと、機能性展着剤「ドレイバー」のご紹介をさせて頂きました。当日は生中継で放送されるということで、アナウンサーの方と全体の流れの打ち合わせを行い本番に臨みました。本番では富良野の農作物やJAふらのについての紹介と「ドレイバー」の特長である濡れ広がりや泡立ちの少なさを実際に検証してお伝えしました。幅広い作物の殺虫殺菌防除にご使用いただけますので「ドレイバー」について詳細をご希望の方がいらっしゃいましたらお近くの資材センターまでお問い合わせください。



販売部

富良野メロンの共撰がピーク!!



6月15日から「富良野メロン」の出荷がスタートし、初売りでは秀品5玉1箱が過去最高の35万円で競り落とされました。

今年は4・5月に気温が低い日が続き、栽培管理に苦労した年になりましたが、生産者皆様の栽培技術により外観・食味共に最高のメロンに仕上がりました。

時期に応じて品種が変わり、現在は「R113U」という品種が出荷されております。糖度が高く、日持ちが良いのが特徴で、富良野メロンで1番出荷量が多い品種となっております。

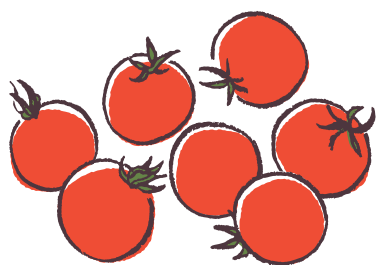
10月中旬まで出荷が続きますので芳醇な香りと極上の甘さを是非ご賞味ください。



ミニトマト部会 目合わせ会が行われました



6月27日、ミニトマト部会の目合わせ会が行われました。生産者およそ60名が出席され、サンプル品を並べ、選果担当より出荷時の色や共選ではじかれてしまうものの説明が行われました。ふらのミニトマト部会ではカラーチャートを作成し、出荷時の色の統一を図っております。気温や湿度によっても色のりの進度が変わってしまうため、収穫作業はかなり苦労されています。道内の市場にも出荷しておりますので、お近くで見かけの際はぜひご賞味ください。



スイカヤングサミット in ふらの開催



西瓜の大手種苗会社「萩原農場」主催による「スイカヤングサミット in ふらの」が7月1日～2日の2日間の日程で開催され、次世代を担う若手西瓜生産者総勢75名が全国から参加しました。

7月1日には新富良野プリンスホテルにて、担い手不足対策として、「スマート農業」による機械化、省力化を議題テーマに各地域の生産状況、生産技術、栽培技術のディスカッション

を行いました。懇親会時には道内より参加した富良野管内「ふらの西瓜・マドンナ西瓜・まっ赤なえくぼ西瓜・麓郷黒小玉西瓜・ブチ西瓜」、当麻町「でんすけ西瓜」、共和町「らいでんすいか」の試食会も開催されました。

翌7月2日には富良野管内で盛んである「露地栽培」の圃場を視察し、北海道ならではの大型機械での防除等、壮大なスケールの栽培方法に興味を示し、非常に有意義な交流会となりました。

閉会の挨拶として、今回の会長を務めた植崎絢介氏（御料地区）は「今回の視察が明日の西瓜作りの糧に少しでもなれば嬉しい。皆さんで西瓜生産を盛り上げていきましょう」と締めくくり、「スイカヤングサミット in ふらの」は大成功で閉会致しました。

購買部

アルーダふらのサマーフェア開催

7月13日、中富良野機械センターアルーダ常設展示場において、「アルーダふらのサマーフェア」を開催しました。

本年度のサマーフェアについては、5月8日より新型コロナウイルスが5類感染症へと移行した事に伴い、春のオープンフェアより時間を延長しての開催となりました。

フェア当日、常設展示会場内に農業機械562台と小農具、工具等を用意し、ホクレン旭川支所およびホクレン油機サービス、販社の担当者の協力もいただき、J A からの管内はもとより道内各地から約160名の来場がありました。

雨まじりの天候となりましたが、機械によっては抽選となる賑わいを見せており、本格化する収穫作業を前に中古農業機械をタネに組合員さんの間で、笑い声が飛び交う情報交換もされておりました。

今後も営農に役立つ農機具等を揃えて参りますので、お問合せをお待ちしております。

営農部

上川管内総合家畜共進会 肉用牛の部 最高位受賞！

最高位を受賞した「ここあゆり」号と荒直氏

第65回上川管内総合家畜共進会肉用牛の部が7月15日に開催され、荒直氏出品の「ここあゆり」号（奈津百合55―勝忠平）が最高位を受賞しました。

本共進会は牛群改良や飼養管理技術の向上を図り、畜産経営の安定を目的としており、J A からの2頭、上川管内J A から8頭の黒毛和種が出品されました。月齢ごとに各部門に分かれ、黒毛和種としての品位や資質などを競います。

「ここあゆり」号は第1部の未經産の部に出場しましたが、前駆とお尻の幅があり、発育の良さが素晴らしいと評価され受賞に至りました。

共進会終了後には、審査員を務めた北海道酪農畜産協会の岸大輔部長による、牛の体型の見方や共進会における牛の立たせ方・見せ方についての研修会が開催されました。



中富良野カントリーエレベーター 安全祈願祭開催



7月13日、中富良野カントリーエレベーターにて植崎組合長をはじめとする常勤役員と上川ライスターミナル（株）常務取締役佐藤直樹様、部長村椿様ご臨席の中、安全祈願祭を執り行いました。

本年度の操業を間近に控え、「事故が起こらない、起こさない」環境づくりと施設に携わる職員教育の徹底、更には、スムーズな施設運営と品質事故の無い操業を再確認し、職員一同新たな気持ちで取組んで参ります。



女性理事と女性農業者の懇談会開催

6月23日、J A ふうらの中富良野事務所3階大会議室において、女性理事と女性農業者の懇談会を開催しました。

女性農業者の思いを、同じ女性である理事を通じてJ A に伝えるとともに、女性理事から女性農業者へJ A 運営参画への理解を広めてもらうことを目的としており、令和元年以来の開催となりました。女性農業者25名の参加があり、雑草や病害虫に効く薬剤に関する質問や、職員の副業や農作業ヘルパーなど農協の事業に関する質問や意見、エコープに関する要望など、途切れることなく活発な意見要望がなされました。

懇談会終了後はマルシェミニショップを開催し、「ふうらのツチ」やレトルトカレーなど、仕事の合間のおやつや忙しい時の食事にと、購入されていました。



大矢根常務より開会の挨拶



懇談会の様子①



懇談会の様子②



懇談会の様子③



マルシェミニショップ



女性部創立20周年記念式典開催

7月4日、JAふらのの本所3階大会議室において、JAふらのの女性部創立20周年記念式典を開催し、部員や歴代部長、JA役職員など約120名が参加しました。

松藤球代部長は「諸先輩方が熱い思いでバトンを繋いでこられたおかげで、20周年を迎えることができ感謝しております。今後も仲間との絆を高め、青年部との連携を深めていきたい」と挨拶されました。

式典では歴代部長を務められた岩永かずえさん、沼沢春美さん、桑折裕美子さんの3名へ感謝状と記念品の贈呈を行いました。初代部長の岩永かずえさんが代表し、「6支所が一つとなり心を一つにし、部員それぞれの思いに、思いで応える日々を積み重ねてきました。本年度、新たにサークル活動が始まり、地域の垣根を越え活動する大きな動きに期待を感じ、部員一人一人の熱い思いで、更に活動の幅を広げ思いのバトンを繋いでいただきたい。農業の可能性を広げるJAふらのの女性部の未来が輝かしいものであることを確信しています」と謝辞を述べられました。

記念式典終了後はテレビ「あぐり王国北海道NEXT」でお馴染みのTEAM NACSリーダー森崎博之様による「生きることは食べる」と題した記念講演を拝聴しました。リーダーの終始笑いの絶えないトークに引き込まれる中、食に関するクイズが出されると会場中が「へえ〜」と感心する場面もあり、有意義な日となりました。



松藤部長による式辞



謝辞を述べる岩永さん



左より沼沢春美さん、岩永かずえさん、桑折裕美子さん



女性部から



情報発信部会「のんの」 写真撮影会開催

6月26日、南富良野町幾寅、下金山にてJAふらのの女性部情報発信部会「のんの」による写真撮影会を開催しました。講師にはフォトグラフィアの石黒誠様をお迎えし、部員12名が参加しました。初めに座学として、誰に何を伝えたいのかといった写真のこころや、構図、広角や望遠などの「撮影テクニック」についてとても分かりやすくご講義いただきました。

その後、引き続き石黒様にご指導いただきながら、座学で得た知識をもとに、光の向きや、背景のぼかし具合など様々な工夫をしながら、思い通りの写真を撮影しました。

「とても勉強になった」「教わったことをもっと活かせるようになりたい」という声が聞かれ、とても充実した撮影会となりました。

この撮影会の様子は「のんの」のfacebookに掲載していますので、ぜひご覧ください。



Facebook「のんの」はこちらから女性部活動内容を随時掲載していますので、ぜひご覧ください。

青年部から



JA青年部富良野沿線ブロック 夏期部員研修会の開催

6月28日、JAびえい青年部とJAふらのの青年部の交流と情報交換を目的として「富良野沿線ブロック夏期部員研修会」が開催されました。本年度は、JAびえいが主催となり、美瑛町白金にあるビルケの森にてパークゴルフ大会を開催いたしました。

パークゴルフでは、青年部員皆さんが4人1組の班に分かれてコースを回り18ホールのプレイを行いました。経験者は勿論のこと未経験の方でも上手なプレイを見せて、高いスコアを出す方が多くいらっしゃいました。終始笑いが絶えず、精一杯楽しんでいる様子が伺えました。

懇親会では、普段は接することが少ない他支部の部員同士で、営農に関する情報交換を行うなど、活発な会話が行われていました。また、パークゴルフの成績上位者とブービー賞が発表され、大きな盛り上がりを見せました。

天候に不安が残る中での開催となりましたが、大変有意義な研修会となりました。

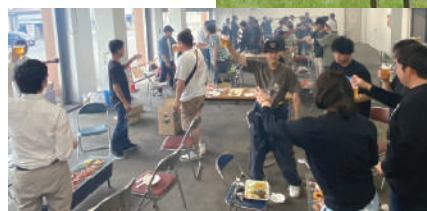
開会式の様子



パークゴルフの様子



懇親会の乾杯の様子



成績1位：JAびえい
遠藤俊貴さん



青年部から



青年部中富良野支部 親睦「ボウリング大会」開催

6月22日、晴天続きで農作業が忙しい中、支部部員の親睦を深めるため富良野遊ランドにて「ボウリング大会」を開催し、部員30名が参加しました。

大会長である工藤事業委員長の挨拶と始球式で始まり、アトラクションで用意したストライクとスペア賞各30個は1ゲーム目で無くなるなど、笑いの絶えない楽しい雰囲気の中でも、レベルの高いゲームとなりました。

ボウリング大会後は場所を中富良野に移し、焼肉を囲んでの懇親会と大会の順位表彰を行い丸田部員が優勝致しました。

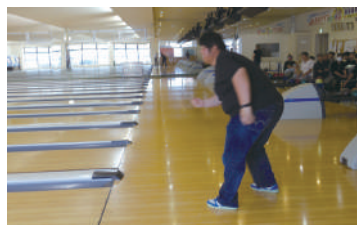
3年ぶりの懇親会となり、部員同士が作物の生育状況や問題などの情報交換をした有意義な懇親会となりました。



工藤大会長の挨拶



新人3名の自己紹介



大会長の始球式



菅原代表監事の乾杯



懇親会の様子



優勝した丸田部員



青年部中富良野支部 農協功労者翁像清掃活動



7月10日、中富良野町弘楽園にて、青年部中富良野支部役員による旧中富良野産業組合設立組合長「湯浅勇作翁」、旧中富良野農業協同組合初代組合長「星野久三郎翁」両氏胸像の清掃作業を、30度を超える気温の中、汗を流しながら行われました。

この活動は、歴代青年部役員が中富良野の農業発展にご尽力された両名を称え、毎年行われる伝統行事で今年も無事伝統を受け継ぎました。

青年部富良野支部・南支部合同 夏期部員交流会開催

6月20日、青年部富良野支部・南支部合同の夏期部員交流会としてソフトボール大会が開催されました。

この交流会は青年部富良野支部部員と青年部南支部部員の交流と情報交換を目的として開催し、昨年は富良野支部が主催でしたが、今年は富良野支部と南支部の両役員が企画・主催しました。

両支部併せて40名程の部員が参加し、3チームに分かれて総当たり戦を行い、白熱した戦いが繰り広げられ、ホームランも出るなど盛り上がった対戦となりました。

終了後、懇親会が行われ、農協南エリア運営委員会副委員長の小師理事より乾杯のご発声を頂き、両支部部員同士の情報交換なども行われ大変有意義な一日を過ごしました。



青年部富良野支部 子供農作業体験 管理作業

7月5日に扇山小学校で、7月12日に東小学校で青年部部員の指導のもと、「子供農作業体験事業」としてたまねぎ、にんじん、馬鈴しょの管理作業が行われました。

両学校とも、最初に青年部富良野支部堀口拓也支部長より作物の生育の邪魔になる草取りの説明を受け、その後児童たちも1時間ほど元気いっぱいに草取りに励んでいました。

東小学校の児童は管理作業の後、VCセンターに移動して選果作業を見学しました。担当の伏見課長からメロン受入施設やミニトマト・スイカの選果の説明を受け、目を輝かせながら作業に入っていました。

8月には、たまねぎ、にんじん、馬鈴しょの収穫作業を予定しており、今から収穫が楽しみです。



扇山小 管理作業



東小 管理作業



メロン受入施設



ミニトマト受入施設

購買部 アロックカーセンターより

レッカー対応サービスの時間変更についてお知らせします。

日頃より、当JA自動車事業をご利用いただき誠にありがとうございます。
この度、令和5年9月1日よりアロックカーセンターの「レッカー対応サービス」の対応時間を変更させて頂きまますので、何卒ご理解下さいませようお願い申し上げます。

令和5年8月31日まで「24時間」対応



令和5年9月1日より「営業時間内」対応

(営業時間 9:00～17:00)

今後、夜間休日など営業時間外のレッカー依頼につきましては、お客様ご自身で**ご加入されております自動車保険会社のサポートセンターや専用デスク**へご連絡をお願いします。

＜営業時間内は各カーセンターまでご連絡下さい。＞

アロック富良野カーセンター ☎22-0078 アロック上富良野カーセンター ☎45-6880
※場所・車種・状況等によっては自動車共済サービスへのご案内をさせて頂く場合があります。
※アロック富良野カーセンターではJAF（日本自動車連盟）の入会受付を行っております。

JA自動車共済に加入されている方は下記のフリーダイヤルへおかけください。

JAの「自動車共済安心サービス」のご案内

事故等の場合には

JA共済事故受付センター
24時間365日受付

 **0120-258-931**

JAの営業時間内はJAふらの各事務所共済課までご連絡ください。

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

JA共済サポートセンター
24時間365日受付

 **0120-063-931**

JAの営業時間内はJAふらの各事務所共済課までご連絡ください。

＜サービスご利用にあたっての注意事項＞

- レッカーサービス、ロードサービスについて、トラブルの状況や手配内容によっては、お客様に費用のご負担が発生する場合があります。また、JAF会員であるお客様については、お客様のご了承のもと、JA共済事故受付センターまたはJA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離、ロードサービスの作業時間について、所定のサービス範囲を拡大します。
- 各種サービスのご利用にあたっては、車種、その他の条件によりサービスが受けられない場合がございます。詳細については『ご契約のしおり・約款』をご参照下さい。

JA 共済アプリ

お車のトラブル時にアプリを利用すれば受付窓口へのスムーズな連絡が可能です。



① レッカー・ロードサービスの要請

受付窓口 JA共済サポートセンター

② 事故受付

受付窓口 JA共済事故受付センター

※アプリご利用時の通信料は、ご利用者さまのご負担となります。

※スマートフォン向けアプリのため、フィーチャーフォンの場合はご利用いただけません。

また、お使いのスマートフォンの機種・設定等によってはご利用いただけない場合があります。

JAの自動車共済安心サービス

レッカー・ロードサービス

事故または故障により自力走行不能となった場合に

レッカー車で現場へ急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引します。

- 現場から100kmまでのけん引に要する費用が無料となります。

- 事前にJAまたはJA共済サポートセンター（JA共済事故受付センター）に要請された場合に本サービスの対象となります（ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります）。



24時間
安心
サービス

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合に

対応業者が現場へ急行し、お車の応急対応を行います。

- 30分程度で対応可能な応急対応に要する費用が無料となります。



※レッカーサービス・ロードサービスについて、トラブルの状況や手配内容によっては、ご利用者さまに費用のご負担が発生する場合があります。また、JAF会員であるご利用者さまについては、ご利用者さまのご了承のもと、JA共済サポートセンターからJAFを手配する場合があります。その場合、レッカーサービスのけん引距離、ロードサービスの作業時間について、上記のサービス範囲を拡大します。

夜間休日現場急行サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センターへご連絡いただいた事故について

ALSOKの対応員が事故現場に急行し、事故状況の聞き取りなどを行います。



【受付時間】 平日：0時～8時、17時～24時
土日・祝日：終日

- 事故現場からお電話いただき、ご利用者さまが現場急行をご希望された事故が対象となります。
- 原則として、対応員の出勤拠点から事故現場まで30分程度で到着できることが条件となります。ただし、高速道路上、離島、山間部など一部の場所は本サービスの対象外となります。
- JA共済より業務委託を受けたALSOKの対応員が急行します。

夜間休日初期対応サービス

JAの営業時間外にJA共済事故受付センターへご連絡いただいた事故について

初期対応専任のスタッフがご利用者さまからの相談対応や相手方への迅速な対応（事故受付の連絡・修理工場への連絡・代車の手配等）を行います。



【受付時間】 平日：17時～21時（対応は22時まで）
土日・祝日：9時～21時（対応は22時まで）

- 対人賠償事故（人身傷害事故を含みます）、対物賠償事故、車両諸費用保障特約のついた車両単独事故が対象となります。
- ご契約内容が確認できない場合、既にご加入先のJAの損害調査サービス担当者が対応中である場合等、本サービスを実施できない場合があります。

自動車保険 + JAFでさらに大きな安心&充実のサービス

JAFと提携する自動車保険（含む自動二輪車）であれば、プラスαのサービスが適用されます※1

【自動車保険+JAFのサービス例】



けん引・搬送



バッテリー
上がり



燃料切れ



自然災害に
起因した
事故・故障



雪道・ぬかるみ
等からの
引き上げ



無料サービス
範囲を超えた
作業料金、
部品代等※2



タイヤ
チェーンの
取付け・取外し



パンク
応急修理



走行可能で
異常・異音
などの
トラブル点検

一般的な
自動車保険の
サービス例

100km
まで無料

回数制限
あり

回数制限
あり
燃料代1回まで無料

一部対象
（地震・津波
等は対象外）

一部対象

自己負担

対象外

対象外

対象外

有料の場合
※JAFの非会員料金
（昼間・一般道）

13,130円～
※けん引料730円
（1km毎）別途

13,130円～

8,380円
+燃料代

（一例）けん引
13,130円～
※けん引料730円
（1km毎）別途

13,130円～

全額自己負担

12,180円～

13,130円～

10,280円～

自動車保険
+
JAFなら

115km
まで無料

回数制限
なし

回数制限
なし
燃料代2回まで無料

対象

対象

4,000円
まで無料

対象

対象

対象

※1 保険証券等に記載されているご契約のお車以外の車両（ファミリーバイク特約や他車運転特約等）で事故や故障等に遭われた場合を除きます。
※2 部品代は現場で交換できるものに限り、修理費は別途となります。

昇降設備設置と保護帽着用の義務

最大積載量2トン以上の
貨物自動車も対象になります！



令和5年10月1日より
労働安全衛生規則の
一部改正があります。
(令和5年厚生労働省令第33号)

昇降設備の構造は、
手すりのあるものや、
踏板に一定の幅や
奥行のあるものが
望ましいです



荷台の側面が開閉出来るもので、
作業台・昇降設備が備えられていな
い箇所で荷役作業が行われる場合、
保護帽着用しましょう



昇降ステップ・保護帽は資材店舗にてご注文承ります。
需要ひっ迫商品です。お早めにご準備ください。

令和6年度 第1回学生募集

JAへの就職希望者
100%就職 (令和4年度実績)

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制
- 受験資格:満24歳未満(令和5年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月23日(土) ●願書受付:7月14日(金)～8月31日(木)消印有効 ●学校見学もできます

お問合せ・資料請求

JAグループ職員養成校



JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校
〒069-0834 江別市文京台東町43-1

JAカレッジ 検索 TEL 0120-918-417

教育活動紹介

AGRI

育て農の担い手!

富良野緑峰高等学校
農業特別専攻科

普及センター試験圃場視察

上川地区農業改良普及センター富良野支所が富良野地域の農家圃場で試験栽培を実施しており、6月16日にその圃場を視察しました。



秋まき小麦追肥試験圃場を管理している大石さん。率直な感想は貴重です。

今年は小麦、タマネギ、水稲の3品目について普及センター職員の方、生産者の方から説明をしていただきました。栽培技術の試験圃場では自家の栽培に取り入れられるのではないかと真剣に話を聞く学生の姿がありました。

ブドウ栽培講習①

富良野市ぶどう果樹研究所の協力のもと、毎年、ワインの原料用ぶどうの栽培について講習会を実施しています。



誘引作業を体験しました。



タマネギの減肥試験で真剣に話を聞く学生。「経費節減は興味ありますから」

た。来年1月には試験圃場の結果報告会をしていただく予定です。

国際農業機械展の視察

国際農業機械展が5年振りに開催されました。在校生だけでなく、卒業後2年以内の修了生にも声をかけ、7月6日に帯広市まで視察に行きました。

1回目の講習は6月23日、富良野市種苗センターにて行われました。栽培技術の実際と富良野のぶどう栽培の歴史や現状を学びました。



早歩きで会場に向かいます。



『オオカミ型の野生動物撃退装置』
富良野地域でも活躍しているそうです。



遠方の視察だけではありません。自家と違うものを見ると参考になります。

本科圃場を活用した実践講義

専攻科では修了翌年も視察研修の案内をしています。視察をするだけでなく、学生同士の繋がりがも広げてほしいと思っています。修了後も続いている繋がりが、学年を越えた繋がりと見ると嬉しくなります。



会場では各自が興味のあるブースをまわりました。

役員改選がありました。新たに選任されました方々をご紹介します。



北エリア

上富良野目の出地区



監事 藤崎 祐一 (44歳)

主要作物：小麦14.5ha、大麦4.4ha、豆類13.9ha、甜菜4.2ha、加工スイートコーン1.3ha、アスパラ0.3ha

家族構成：父、母、妻、2男、1女

趣味・特技：ミニバレー、スキー、ライブ観戦

意気込み等

高校卒業後は就職して東京で仕事をしていたのですが、ふとした瞬間にずっとこのままこの仕事で良いのだろうか、自分のやりたい仕事は違うのではないかと疑問を持ち、会社員より農業の方が向いているのではないかと思います就農しました。

就農当初は、青年部の行事も農業の話題についていけずにイヤになり行かない事もありました。しかし、色々経験し学び青年部活動にも参加するようになり支部長までさせて頂き、今では当時の青年部役員の方々も農協役員になっており顔を合わせる機会も増えました。

この度の総代会で監事に選任頂き非常に身の引き締まる思いです。

肥料、飼料、資材等の値上がり、農産物の消費低迷、労働力不足と農業は今逆風にさらされて厳しい現状ですが、農家の安定経営、所得向上、そして監査を通して当組合の健全経営に微力ながら尽力致します。

最後になりますが、これからも組合員、職員の皆様と力を合わせ、当組合がさらなる発展を遂げる様努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。



南エリア

東山西達布あやめ地区



監事 萩原 秀行 (59歳)

主要作物：麦類10ha、甜菜3.7ha、玉葱2.0ha、スイートコーン2.0ha、大豆2.3ha、小豆1.0ha、南瓜3.5ha、青碗豆1.0ha（採種）

家族構成：妻、長男、両親

意気込み等

この度の通常総代会において、監事に選任を頂きました東山地区西達布の萩原秀行と申します。6月、さっそうと第1四半期の監事監査がありました。何もわからないまま3

日間が過ぎてしまいました。今後も、先輩監事、常勤監事に指導を受けながら肅々と監事業務を遂行していきたいと思ひます。

日々組合に関心を持ち、健全な経営運営とその執行に真摯にむきあい良い事は評価し悪しきことは追求できるよう日々精進していく所存です。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。



新役員紹介

本年4月に開催された通常総代会にて、3年に1度の

new
officer



常務理事（購買・営農担当）

大矢根 史典 (57歳)

家族構成：妻と子供が二人いますが、子供たちも巣立ってしまい今は妻と二人暮らしです。

趣味・特技：趣味はバイクとSUP（サップ）

やりたいことが沢山ありますが、今しか出来ないことを順番に楽しんでいます。初老なので人に迷惑を掛けないことを心掛け楽しみたいと思っています。ちなみに写真は初挑戦の登山！女性大学行事に参加した一コマです。とても楽しかったので還暦になったら本格的に始めようと思います。

意気込み等

ヤクルト野村監督もIT野球もあまり好きではなかったが、監督として残した名言は未だに心に残り常に心がけています。

「どうするか」を考えない人に、「どうなるかは」は見えない。

組織運営における問題・課題をどう対処していくかを確り考え、組合員皆様により一層利用いただけるJA運営に取り組んで参ります。



全地区制
(学経)

第6回

理事会報告

■ 報告事項 ■

1. 事業及び一般概況について
2. 令和5年度 第1四半期監事監査報告について
3. 組合員加入状況報告について
4. 金融における相談・苦情等対応状況について（定期報告）
5. 共済における相談・苦情等対応状況について（定期報告）
6. JAバンク基本方針の変更に伴う「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」の制定について
7. 保有合理化事業の取組みについて
8. 青果物販売状況報告について
9. 畜産取扱状況報告について
10. 令和4年産 玉ねぎ仮精算報告について
11. 令和5年度 米・豆類・雑穀出荷予約金支払実績について
12. 令和5年度 肥料取扱要領について

令和5年7月3日、本所役員会議室で第6回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認されました。

13. アロックカーセンターレッカー対応サービスの時間変更について

□ 協議事項 □

1. 寄附金・負担金の支出について
2. 育児および介護休業規程の一部変更について
3. 融資案件について
4. 加工食品部 固定資産取得について（計画外）
5. 玉葱選別施設に係る固定資産取得について





「最近なんだか腰が痛む」

「以前より身長が縮んだ」

「くしゃみをしてからあばら骨が痛い」

最近上記のようなことがありませんか？それはもしかすると骨粗しょう症が原因かもしれません。骨粗しょう症になると骨の強度が弱くなり、骨折しやすくなります。骨折すると日常の生活動作が制限され、QOL（生活の質）が低下します。そしてなにより痛い・・・。

骨粗しょう症を老化現象とされる方もいるかもしれませんがWHO（世界保健機関）では疾患と定義されており、予防が大切な病



骨粗しょう症検診について

「そうだと測りに行こう！」



気です。

今回はこの骨粗しょう症予防の第一歩といえる「骨粗しょう症検診」について紹介します。

■骨粗しょう症検診について

骨粗しょう症検診では症状のない段階で骨粗しょう症やその予備軍を発見し、早期に治療や骨量の減少を抑えることを目的に検査を行います。骨量が減少する大きな



JA北海道厚生連旭川厚生病院

放射線技術科 高玉慎吾

原因の1つは加齢です。骨量は40歳半ばから徐々に低下していくといわれており、特に50歳以降では定期的に検診を受け、骨量を把握することが予防には重要です。

■骨粗しょう症検診の検査方法について

ついて

検査はX線を使用した方法や超音波を使用した方法などがあります。検査時間は検査方法によって異なりますが数十秒から数分程度で完了し、痛みはありません。

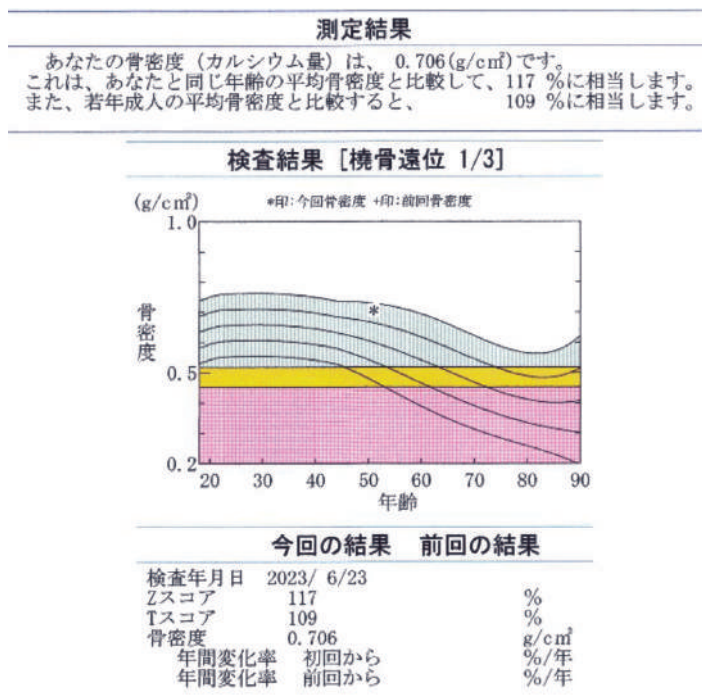
旭川厚生病院における骨粗しょう症検診（オプシオン検診）では2種類のX線を使用して骨量測定を行うDXA（Dual-Energy X-ray Absorption



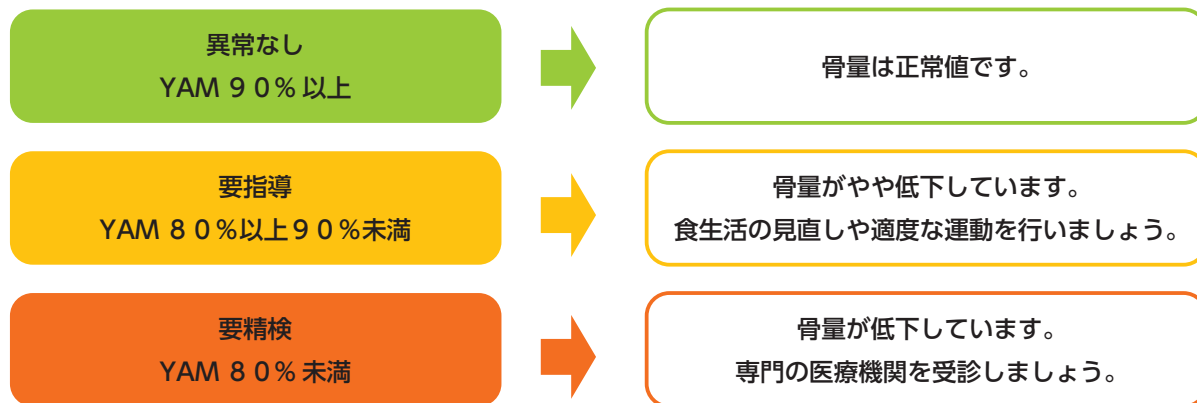
tiometry）法による検査を行っています。DXA法は骨粗しょう症の診断においても標準的に使用される手法です。検査は腕の骨を使用して行い、測定時間は約15秒程です。



骨量測定に使用する装置



骨量測定結果表



(骨粗しょう症の予防と治療のガイドライン 2015より引用改変)

■骨粗しょう症検診でわかる事

検査結果は若年成人における骨量の平均値であるYAM (Young Adult Mean) という指標を用いて判定されます。測定された骨量がYAMと比較して何%であるかによって骨量減少の程度を判断することができます。

また、定期的に検査を受けることによって前回と比較して結果がどうなったかといった骨量の変化を把握することができます。

■ やすいこと

粉骨碎身という言葉をご存じでしょうか。骨を削って身を碎くほど努力するということから、力の限りを出し切って事に当たる事、一生懸命働くことのたとえとして使用されます。我々の骨も日々体重を支え、一生懸命コツコツと働いてくれています。毎日元気に健康に過ごすために、骨にも気をつけたいものです。骨粗しょう症予防のためにまずは知る（検診を受ける）ことから始めてみませんか。そうだと、測りに行こう！



農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介



平成29年集大成として発刊されたレシピ集より
抜粋、連載させていただきます。

JA南富良野支所女性部の事業「漬物・特産物料理コンクール」で表彰されたレシピをご紹介します！

第45回(平成28年)
武田あやさん(下金山)

材 料

トマト…………… 1.8kg
玉ねぎ…………… 200g
じゃがいも…………… 500g
調味料
コンソメ(顆粒) …… 15g
砂糖…………… 25g
塩…………… 5g
ブラックペッパー… 少々
レモン…………… 1/2個

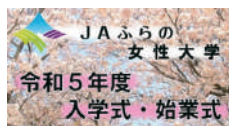


作り方



1. 細かく切ったトマトを鍋でとろとろになるまで煮込む。
2. 玉ねぎとじゃがいもをすりおろし、1の鍋に入れてさらに煮込む。
3. とろみが出てきたら調味料を加える。
4. レモンをしぼり鍋に入れ、出来上がり。

トマトスープ



『JAふらのチャンネル』 新作動画アップロードしました！



動画投稿サイト“YouTube(ユーチューブ)”に、ふらの管内の農業・農作物を紹介する動画を投稿することで、『ふらの農業の応援団』を世界規模で増やしていこう！との野望に向けて、JAふらのチャンネルが開設されています。

今年度より、JAふらの女性大学の講座の様子を、講座開催毎にお届けします。今回は、4月17日に行われた、JAふらの女性大学入学式・始業式の様子です。

出席された学生の方はもちろん、欠席された方、女性大学にご興味がある方はぜひご覧ください。

まだご覧になっていない方は、是非「**チャンネル登録**」いただき、「**高評価ボタン**」をクリックしてください！



編集後記

日本のカロリーベース自給率は2020年度で37%であり、政府は2030年度までに45%へ引き上げようと目標を立てています。
～ 食料自給率を上げるための5つのアクション ～

1. 今が旬の食べ物を選ぶ
2. 地元で採れる食材を日々の食事に活かす
3. ご飯を中心に、野菜をたっぷり使ったバランスの良い食事を心がけ、しっかり朝ご飯を食べる
4. 食べ残しを減らす
5. 自給率向上を図る様々な取組を知り、試し、応援する

思えば、小さい頃はお菓子ではなく、冷蔵庫で冷えているキュウリにバラバラと塩を掛けて食べる、トマトに砂糖をちょっとなつけて食べる事が好きでした。富良野地方は食の宝庫です。色々な調理の仕方でもバランスの良い食事と、質の良い睡眠を心掛け、無事に収穫作業を終えられることをお祈り申し上げます。(㊥)

ふらの農業協同組合

本所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-3532	FAX. 0167-22-3232
上富良野事務所	空知郡上富良野町米町2丁目2番45号	TEL. 0167-45-3131	FAX. 0167-45-4519
中富良野事務所	空知郡中富良野町南町4番31号	TEL. 0167-44-2211	FAX. 0167-44-3143
富良野事務所	富良野市朝日町3番1号	TEL. 0167-23-1819	FAX. 0167-23-6119
山部事務所	富良野市山部東町8番3号	TEL. 0167-42-2211	FAX. 0167-42-2488
南富良野事務所	空知郡南富良野町字幾寅979	TEL. 0167-52-2005	FAX. 0167-52-3113

●皆様からの記事へのご意見・ご要望・情報をございましたら電話・FAX等などお気軽にご連絡ください●



JAふらの